原子力防災の安全協定に基づいた住民説明会を

玄海原子力発電所から、8・3キロの至近距離に鷹島町を抱え、30キロ圏内にスッポリ入る松浦市民にとって、玄海原発施設に変更などがある時には、市民への十分な説明が必要です。

平成24年6月9日に、安全協定が締結され、第4条に九州電力は、松浦市に対して、事前説明を行うものと定めています。しかし、この間発表されている、玄海原発1号機廃炉、敷地内に乾式貯蔵施設を検討、「免震重要棟」の建設計画白紙と玄海原発の施設変更に関して、市民に対し住民説明会は行われていません。

安江ゆう子市議は、安全協定に基づき、市長は九電に対し、住民説明会開催を要請すべきと求めました。

安江　玄海原発1号機廃炉計画について、九電の職員さんは、「市長には説明しました」と言われましたが、事実はどうなっていますか。

市長　説明はあらかた受けておりますが、日を改めて、詳しく説明を受けることを、検討している。

安江　説明の内容をお知らせいただきたい。

市長　玄海1号機の廃止計画については、原子炉等規制法に基づき12月22日に申請を国に出したことから、玄海原発の廃止措置にかかる今後の対応について九州電力が取り組もうとされておられる事について説明を受けた。詳細は改めてまた受けることにしている。

安江　事前了解ではないが、説明をするという安全協定があるので、住民説明会がある。住民説明会をするように九電に要請されるのですか。

市長　今回の廃止措置計画書の提出は、協定上では平常時の情報提供に位置付けられ、九電から県へ情報提供が行われ、県から市へその情報が通知される。

廃止措置にかかる燃料や放射性廃棄物の輸送は、事前説明の対象となるので九電から市に対して説明がなされる。

議員指摘の、全市民を対象とした住民説明会は難しい。自治会から要請があれば、自治会単位での説明会がなされるように取り組んで参りたいと思っている。

安江　玄海原発1号機の廃炉計画は28年かかるとなっている。福島原発事故の例を見ても何十年かかるか分からない、核燃料をどこに持って行くかも決まっていないのに、これを止めると言ってもそう簡単にはできない。

原子炉の外側から壊して行き、中をするときは、安全協定の中に入るから、この時には説明します。ではなく、市は市民の安全を守るため、九電に対して、住民説明会を開くように要請して頂きたい。

市長　廃止措置として、どういう作業が進められるのか、その作業が安全協定の分野に入るのか入らないのか、しっかりと県と議論をし、この協定を拠り所として、作業の工程を見ながら対応して参りたい。

新年度予算が付きました

市道北久保線

●以前より要望の出されていた北久保線の道幅拡張の工事がおこなわれます。

●小・中学校のＩＣＴ整備事業で、普通教室と特別教室に電子黒板が導入されます。

寒波・大雪も水道事業の防災計画に

1月23日の夜からの記録的な寒波・大雪による水道管の凍結・破裂で大量に漏水し、市民生活に、大きな被害が出ました。

全庁挙げての対応で、31日に市内全域で断水が解消されました。特に、上下水道課の皆さんには、不眠不休で復旧に勤められ、上下水道課、防災課、長寿介護課はじめ職員の皆さんに敬意を表します。

水道事業計画の中で、災害については、地震災害と管路事故の被害しか設定されていませんでしたが、この中に寒波と大雪が新しく含まれると聞いています。29年度からの計画にしっかり反映させていただきたいと思います。

いっしょうけんめい　安江ゆう子市議

「みんなの子育て広場（URACCO）」がオープン

旅客船たかしまが就航

北久保地区総会

福島支所のバス待合所が新しくなりました